



『美術2・3上』p.18~23
 「ゲルニカ、明日への願い」
 ゲルニカを描くピカソの写真とともに、
 谷川俊太郎の詩「生きる」を掲載。生徒たちに平和を希求する
 思いが育まれるよう願いました。



ページを広げると、幅80cm.迫力の画面で、
 「ゲルニカ」を丁寧に細部まで鑑賞することができます。

教科書紹介

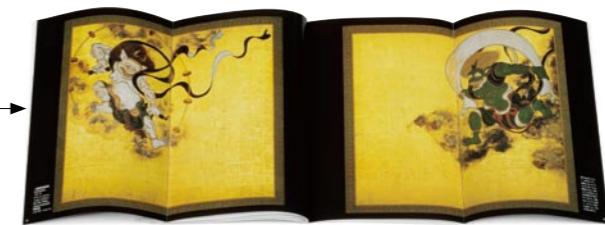
ようこそ、「特別展示室」へ

新版教科書には、「特別展示室」というコーナーがあります。
 観音開きで作品を大きく掲載し、細部まで鑑賞できるページです。この大きな紙面を見ながら、
 自分の感じ方や見方を話し合うことで、より豊かな鑑賞の授業を行うことができますでしょう。

『美術1』では、「風神雷神図屏風」、『美術2・3上』では、「ゲルニカ」、
 『美術2・3下』では、「自画像」を取り上げました。



『美術1』p.20~25
 「風神雷神、自然と人」
 アーサー・ビナードによる詩が、
 作品をより引き立てます。



屏風の折り目と
 ページの折り目とを重ね、
 ページの開閉で、二曲一雙の屏風の構造を
 理解できるようにしました。

特
 対話による
 鑑賞の授業
 集



『美術2・3下』p.16~21
 「自画像、今を生きるあなたへ」
 思春期の生徒が自己を肯定し、
 未来の夢に向かって挑戦しようとする
 前向きな姿勢が培われることを願い、
 アンジェラ・アキの「手紙〜拝啓十五の君へ〜」の
 歌詞を掲載しました。



ゴッホ、ピカソ、東山魁夷、松本竣介らの若かりしころの
 自画像とともに、生徒作品が並びます。